



〒270-1516
千葉県印旛郡栄町安食938-1
ふれあいプラザさかえ 1階
子育て包括支援センター 子育て相談員
URL <http://www.town.sakae.chiba.jp/>
Eメール kosodate@town.sakae.chiba.jp

～「節分」のはなし～

今ではほとんど立春の前日だけを指すようになりましたが、節分とは季節の分かれ目「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前の日のごとで年に4回あります。

2月の節分は、春が来る一年の初めの節分として昔は特に大切にされたようです。

鬼に象徴される災いや苦しみは、子どもも大人も心の中にもたくさんひそんでいます。その災厄を形に表したものが、節分の鬼です。おこりんぼ鬼、泣き虫鬼、いじわる鬼など、みんなの心の中にいる鬼です。豆まきは、昔の追儼式（ついなしき）に由来していて、追儼（ついな）とは一年間の無病息災を祈り、災難や邪気を追い払い清めるための行事でした。

魔物を滅ぼす=魔滅（まめ）や、鬼の目=魔目（まめ）を滅ぼすということに通じているとも言われています。生の豆をまいて芽が出て追いついたはずの悪いものが育たないように、炒った豆を使うそうです。

自分の歳の数だけ食べると健康になると言われていますが、小さい子どもが食べる時には注意をしてください。厚生労働省の調査によると、平成26年～令和元年までの6年間に食品を誤嚥して窒息したことにより14歳以下の子どもが80名死亡。そのうち5歳以下が73名で9割をしめています。奥歯が生えそろわず、かみ砕く力や飲み込む力が十分ではない子どもがかたい豆やナッツ類を食べると、気管に詰まらせて窒息してしまったり、肺炎を起こしたりするリスクがあるので注意が必要です。まだ豆を食べられないお子さんがいるご家庭は、春を迎えることを心待ちにしながら、心にいる鬼を追い払う行事を楽しみましょう。

おもしろ豆知識

地域によって豆まきのかけ声がちがいます。

| | |
|---------|-----------------------------------|
| 成田山新勝寺 | 祀っている不動明王が常に鬼を追い払っているから「鬼は外」は言わない |
| 群馬県鬼石地区 | 「福は内」「鬼は内」鬼が投げた石のおかげで街ができたという言い伝え |
| 福島県二本松市 | 「鬼、外」領主の名が丹羽さんで韻が「おにわそと」となるのを避けた |



今月もうひとつの祝日

2019年（令和元年）5月に上皇天皇が退位され今上天皇が即位されました。元号が令和になったのは皆さんも記憶に新しいですね。12月23日が平日となり、今上天皇の誕生日2月23日が祝日となりました。天皇誕生日が祝日になったのは1873年（明治6年）のことです。祝日にはそれぞれ意味が定められていて、この日は文字通り「天皇の誕生日を祝う」祝日になっています。歴代天皇の誕生日では、明治天皇が文化の日（11月3日）、昭和天皇は昭和の日（4月29日）となりました。

